

神田古書店街ツアーの感想

アジア史専攻1年 石山 裕規

書物は歴史学を研究していく上で欠くことのできない史料です。この神田古書店街にある東方書店・内山書店ではアジア(特に中国関係)に関する書物のみを取り揃えていて、私たちが普段使っている書店では手に入れることができない専門書や輸入書を手に入れることができます。

以前から神田古書店街には、このような分野ごとに分かれた専門の書店があるということは知っていましたが、今まで行ったことはありませんでした。今回このツアーに参加して、アジア史研究を行う上での神田古書店街の重要性を知ることができました。古本というと手ごろな価格で買える本というイメージを持っていたのですが、この書店街で取り揃えている古書は、貴重な書物も多く簡単に手に入れることができる価格ではありません。しかしながら、滅多に手に取ることができない書物を間近で見ることができたことに感動しました。

このツアーでは単に書店を見て回るだけではなく、参加者にはある特典も用意されています。またイスラームに興味がある方も輸入書のコーランを見ることができ、損はしないと思います。神田古書店街に行ったことのない在校生はもちろん、特に新生生には必ず参加してほしいツアーだと感じました。